肝腫瘍における超音波ガイド下凝固壊死療法を受けられる	様の入院計画表(患者ID:) 平成	年	月	日
----------------------------	---------------	------	---	---	---

岡山赤十字病院 病棟()()科 主治医() 受け持ち看護師() 薬剤師() 患者様(代理人)署名

E]標	処置を受ける身体的・精神的準備ができる。		治療後、出血や血圧変動なく過ごすことができる。		腹痛なく過ごすことができる。			
7 0	→ ◊∇/□	月日	月	В	月日	月日	月日	月日	月日
入院経過		手術前日	手術当 手術前	∮日 手術後	1日目	2日目	3⊟目	4⊟目	5日目
説明	医師	・主治医よりご本人・ご家族の方に説明があります。・説明同意書をお渡しします。							・主治医より退院 許可がでます。 (状態により退院 が延期することが
	薬剤師	・使用する薬剤について説明します。・薬についてお聞きになりたいことがあればおっしゃってください。							あります)
	看護師	・術前から術後までのスケジュールについて説明があります。		・腹痛、嘔気、穿刺部痛等あればすぐに看護師に申し出て下さい。					・退院の説明をします。
検査	• 処置	・血圧、脈拍、体重測定、採血・心電図、レントゲン撮影があります。	・ボタンのない前開きの服に着替えてください。(ない場合は病院のものを着ます) ・術前に排尿を済ませて下さい。 ・血圧、脈拍、体温測定を行います。	・鏡静剤使用時は、帰室後心電図モニター、酸素投与を行います。	朝、採血を行います。・穿刺部の消毒を行い、カットバンに 貼り替えます。				8
注射•内服		・内服中の方は看護師にすべてご提示ください。続けて内服するかどうかは主治医に確認します。	・右手に点滴の針を入れます。 ・検査前に筋肉注射を1本行い、点滴 を開始します。		・中止していた薬の内 腹は主治医の指示に 従ってください。 ・採血の結果で、点滴 の針を抜きます。				
Í	多事	・今まで通りです。	・ 昼絶食です。 水分はとってもかまい ません。	・帰室後3時間は食べられません。 ・3時間経って腹痛・嘔吐等の症 状がなければ、食事摂取可能です。お食事をお持ちします。	手術前の食事に 戻ります。				
安	静度	・院内自由です。	・ストレッチャーで放射線科へお連れ します。	・帰室後3時間は床上安静です。 ・排泄は尿器、便器を使用し、 ベッド上で行います。 ・帰室後3時間経って、腹痛・嘔 吐等がなければ、トイレ歩行できます。	・院内自由です。				
ì	青潔	入浴できます。	入浴できません。				ます。	一浴でき	• 入浴できま す。

特別な栄養管理の必要性 有・無 (どちらかにO) 総合的な機能評価: 自立 ・ 一部介助 ・ 全介助 岡山赤十字病院 開始年月日:H16 改正年月:H24.12 H27.3